



神明町自治会花壇

こちらの花壇は、神明町自治会の8名の花いっぱい推進員の皆さんが大切に育てています。今年の花壇のテーマは「花束」だそうです。

お手入れしていた大山さん(写真左)と野本さん(写真右)は「コロナ禍ですが、お花を通して、地域の皆さんに笑顔と元気を届けたい」と、自治会の花壇に対する想いを語ってくれました。



## WITH FLOWERS

～暮らしに花を～

### 地域で楽しむ、コミュニティガーデン

「コミュニティガーデン」という言葉があります。直訳すると「地域の庭」。コミュニティガーデンの魅力は、住んでいる人たちに癒やしや潤いを与え、コミュニケーションのきっかけを生みます。もちろん、きれいな花壇は、景観もいいですし、防犯にも役立ちます。

私たちのまちにも、地域の皆さんが管理する「コミュニティガーデン」がたくさんあります。種から苗を大切に育てて、花壇を作っている自治会もあれば、市で配布した苗をきれいに植え込んでいる自治会もあります。場所の選定から管理まで地域の皆さんが行っています。

地域によって、花壇の形や配色・配置が異なるので、地域ごとの個性も楽しむことができます。お出かけやウォーキングの際は、地域の「コミュニティガーデン」を探してみてください。

「私のまちの花いっぱい写真展」に  
展示する写真を募集しています！



市HP

問 地域支援課 花いっぱい推進室 ☎21-1435 ☎23-2236

## 梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.16

## 埼玉県こども動物自然公園オープン 1980(昭和55)年

1980(昭和55)年、岩殿地区に埼玉県こども動物自然公園がオープンしました。「子どもたちが動物と親しみ、自然の中で情操と科学の心を養い、リラックスして遊べる」を理念に計画された動物公園で、1986(昭和61)年にはオーストラリアからコアラがやってきて大人気となりました。2020(令和2)年には「世界一しあわせな動物」と呼ばれる小型カンガルーのクオッカが仲間に加わり、現在180種近い動物と出会うことができます。

東松山市では市内にコアラの好物であるユーカリを植樹するなどして歓迎したよ。



世界最小のシカ「プーズー」は、日本で初めてここが公開したんだ！



### キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画「漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ」のキャラクターたちです。

#### ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューちゃん タウっち

#### 梨花(姉)



#### 歩(弟)



#### 梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。

## コアラ通信

### ちからあを合わせてプール清掃

### おおおかしょうがっこう 大岡小学校



5月24日(火)、大岡小学校で4年生から6年生までがプール清掃を行いました。4年生は入り口や更衣室など、5年生と6年生はプールの内側とプールサイドを担当しました。

プールは泥でとても汚れていましたが、バケツ一杯に水を運び、デッキブラシで何度もこすりました。こまめに水分補給をし、みんなで協力して汚れを落とした結果、安心して楽しめるきれいなプールとなりました。子どもたちは「頑張って良かった」と笑顔で話してくれました。



### しがほつやまキッズ集合!

### おしえて『文化財』

### 相撲場と大雷神社の絵馬

大谷の大雷神社では、江戸時代中頃から明治20年代まで、10月に祭礼相撲が行われていました。江戸時代は、相撲や芝居などがぜいたくであると禁止されていたのですが、大谷の相撲は祭礼として特別に許可されていたのです。地元では、お祭りのハレの食べ物としてぼたもちが作られ、相撲見物に来た人に振る舞われたことから「大谷のぼたもち相撲」と呼ばれていました。

神社の南側の一の辻にはプロの大相撲、北側の二の辻にアマチュアの草相撲用と2か所の相撲場がありました。現在では一の辻はゴルフ場となりました。二の辻は、樹木が生い茂っていますが、土俵となる平場と、300席に及ぶ見物席を設けるために斜面地を削った箇所に残されています。



相撲場(二の辻)見物席跡

当時の相撲の様子が描かれた絵馬は、大雷神社に今でも掲げられています。



絵馬